

第12回 山鳥坂ダム環境検討委員会

動植物の保全措置に関する専門部会(第2回)の概要について

平成19年10月28日

国土交通省 四国地方整備局
山鳥坂ダム工事事務所

動植物の保全措置に関する専門部会 概要

開催日時

平成19年8月30日

会場

国土交通省四国地方整備局
山鳥坂ダム工事事務所

出席者

委員

松井宏光氏(松山東雲短期大学)

山口聰氏(愛媛大学農学部)

得居修氏(樹木医)

専門部会 議事

- (1) これまでの現地調査結果について
- (2) 直近に移植する種の移植方法及び試験
移植先の圃場整備計画

これまでの現地調査結果

現地調査確認種

ヒメウラジロ、コバノチョウセンエノキ、アカソ、ミヤマミズ、コシロネ、ゴマギ、フトヒルムシロ、ホシクサ、イヌアワ、ユキモチソウ、ナツエビネ、キンラン、マヤラン、クマガイソウ、ムヨウラン、ウスギムヨウラン、ミズスギモドキ、カビゴケ 以上18種

確認されていない保全措置対象種(メヤブソテツ、タツノヒゲ、ウラシマソウの3種)については、引き続き現地調査を継続する予定である。

直近に移植する種の実験移植先の圃場整備計画

| 種名 | 実験数量 | 移植先及び圃場候補地 | 移植方法の概要 |
|-------------|------|---------------------------|------------|
| コバノチョウセンエノキ | 1個体 | ダム工事事務所周辺(乾いた斜面) | 掘取り |
| アカソ | 1個体 | ダム工事事務所周辺(湿った場所) | 掘取り、播種、挿し芽 |
| スズサイコ | 5個体 | ダム工事事務所周辺(日当りの良い乾燥地) | 掘取り、播種、挿し芽 |
| コシロネ | 1個体 | ダム工事事務所周辺(湿地) | 播種、掘取り |
| ゴマギ | 増殖 | ダム工事事務所周辺(湿った場所) | 播種、挿し木 |
| ホシクサ | 1個体 | ダム工事事務所周辺(湿地) | 播種、表土蒔きだし |
| ムヨウラン | 10個体 | ダム工事事務所周辺(スギ林床)、市有林(常緑樹林) | 掘取り |
| ウスギムヨウラン | 10個体 | ダム工事事務所周辺(スギ林床)、市有林(常緑樹林) | 掘取り |
| カビゴケ | 1地点 | ダム工事事務所周辺(湿った場所) | 基盤樹木ごとの掘取り |

委員及び有識者による主な指摘事項

- ・ムヨウラン及びウスギムヨウランの移植実験での、林相転換は難しいので、土壌条件や水分条件を整えることを第一に検討したらどうか。
- ・移植の際には、灌水時に発根促進剤の使用をしたり、乾燥防止のために寒冷紗を巻くと良い。
- ・移植に関するデータについては、全て残しておくべきである。
- ・その他、移植対象種各種の生態に応じた、具体的な移植時期、移植方法の指導を受けた。